夕刊
臺灣日日新報
四月十五日

共榮圈の態勢磐石 戰局趨向益々有利

地方長官會議 東條首相堂々披瀝

【東京電話】既報十五日の地方長官會議は午前八時より首相官邸に開會、[illegible]

[illegible]

部門 [illegible]

五重點産業確保へ 萬難を排して邁進

商相訓示

【東京電話】十四日午前の地方長官會議における岸商相訓示要旨 [illegible]

萬難 [illegible]

安定 [illegible]

把握 [illegible]

稅關會議出席者ら拜謁仰せ付けらる

【東京電話】今般稅關長並に稅關事務官會議に參集の大藏省稅關長稅關事務官ら二十名は十五日朝宮中に參內、畏くも天皇陛下には午前十時西一ノ間に出御、一同に親しく拜謁仰せつけられ一同は恐懼宮中を退出した

朝香若宮殿下御轉補

【東京電話】海軍少佐朝香宮孚彥王殿下には今般左の通り發令せられたり
陸軍少佐　孚彥王
補陸軍航空總監部部員兼航空本部部員
（陸軍省發表四月十五日）

孚彥王殿下御略歷

孚彥王殿下には昭和八年十月陸軍少尉に御任官、[illegible]

皇國農村の確立へ 强力農業組織を建設

農相說示

【東京電話】十四日午後の地方長官會議における井野農相說示要旨 [illegible]

基本政策

第一、皇國農村確立 [illegible]

第二、農林業團體の統合 [illegible]

第三、農業保險制度擴充 [illegible]

[illegible]

無限の信頼に感謝

陳訪日特派大使離日談

【東京電話】國民政府訪日特派大使陳公博氏は去る七日來訪以來東條首相、青木大東亞相を始め政府當局と會見、日華提携強化の諸問題につき懇談を遂げ來朝の使命を果したので十三日午前十一時空路羽田發、十四日北京に到着したが同氏は離京に際し左の如き談話を發表した

今般國民政府の命を奉じて貴國を訪問致しました所畏くも天皇陛下に拜謁仰せつけられ誠に恐懼感激の至りに堪へない所であります、[illegible]

陳特使歸國

【北京十四日同盟】訪日特派大使陳公博氏は[illegible]以下を隨へ十四日午後六時十五分空路西苑飛行場に到着した

國民衣料確保對策

戰力增强

時局對策委員會から建議

【東京電話】日本商工會議所では[illegible]時局對策委員會において戰力增强並に國民衣料確保に關する諸對策を[illegible]十四日の委員會で[illegible]

一、機械工業協力體制の確立
二、生產決戰體制の整備强化
三、戰時衣料對策

一、機械工業協力體制確立

第一、全企業の生產分野をその技術、設備、工員、立地條件等を勘案して再調整し適當の種目の縮小並に製造、加工の專門化を促進せしむること

第二、各統制會內に[illegible]工場を中核とせる生產協力系列を結成せしめもつて中核工場の生產力を高度に發揮せしむると共に中小工場の技術水準を高むること

第三、[illegible]

第四、[illegible]

第五、[illegible]

生產決戰體制整備强化

第一官廳生產行政の一元化

[illegible]

戰時衣服料對策

一、國內並に大東亞共榮圈內各地に於ける必需纖維の自給體制を確立すると共に[illegible]

[illegible]

英印軍の精鋭潰滅

アキャブ奪還の夢消ゆ

【東京電話】ビルマ方面[illegible]

一、第四十七旅團（旅團長、准將ウインザー）はマユ半島ラテヤングにおいて潰滅

一、第五十五旅團（旅團長、大佐アンドリージャク一）はドンベイク方面において潰滅

一、第百二十三旅團（旅團長、准將ハーモンド）はマユ河右岸ブラグダラ及びチズエ附近において潰滅

一、カラダン支隊（支隊長、大佐ゾーター）はアポークワ附近において潰滅、これに依り第十四師團は全滅の運命に陷りさた第十四師團長の指揮下にあつた第六旅團（旅團長、准將カーベンディッシュ）及び第七十一旅團（旅團長不明）はドンベイグ方面において潰滅した[illegible]

獨、羅兩巨頭會談

不屈の戰爭繼續を確認

【ベルリン十四日同盟】總統大本營は十四日次の通り發表した
[illegible]

兩巨頭會談の意義

【ベルリン十四日發同盟】[illegible]

獨軍「空の攻勢」活潑

【ベルリン十四日同盟】DNB通信[illegible]

東條首相、財務局長らに訓示

【東京電話】東條首相は[illegible]

伊軍戰況發表

【ローマ十四日同盟】伊軍司令部は十四日公報を以て戰況を次の通り發表した
[illegible]

遞信局長會議終る

【東京電話】[illegible]

海軍補職發令

【東京電話】海軍省公表（十五日十四時）四月十五日左の通り補職發令せられたり
海軍中將　杉山六藏
海軍少將　岩本　鼎
[illegible]

杉山六藏中將略歷

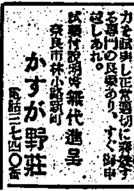
[illegible]

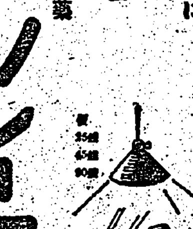
岩本鼎少將略歷

[illegible]

人事

▲國士峯吉氏（全國新日報社長）[illegible]
▲岡田平生氏（陸軍司政長官）空路上京
▲矢野[illegible]氏（[illegible]パルプ工業取締役）[illegible]十四日歸社

男性 神經衰弱

[illegible]
奈良市林小路新町
試驗付說明書無代進呈
かすが野莊
電話三七四〇番

働く春宵
增產のために
一刻千金
職場は安全
メンソレータム
備へて──

輝く東亞の家庭藥
メンソレータム

純國產
キナミニス
「シラ井」
マラリア
豫防 治療
包裝
10×1.1cm
10×2.0cm
[illegible]

NISSEN
信頼に應ふ
ポレオン錠「日染」は至純を誇る二基ズルホンアミドの化學療法劑で内服により血液、體組織に殺菌性、抗菌性を賦與し以て病源菌を殺滅し治癒せしむるを特徴とします。
惡性感冒
扁桃腺炎
中耳炎
蓄膿性
婦人科疾患
化膿性疾患
二〇錠・一〇〇錠
ポレオン錠「日染」
製造發賣元 日本染料製造株式會社 大阪市此花區春日出町
一手販賣元 株式會社稻畑商店 大阪市東區備後町二丁目

腦

腦病神經諸病
[illegible]
光明丸
願成閣

楓嶺の峻嶮を征服
敵飛行場へ突入す
荒鷲猛爆下・建甌潰ゆ

【○○基地十四日發同盟】十三日を期して敢行された建甌の進撃戦に從軍記者は特に許されて小山部隊（[illegible]）に從軍、その決死的な進撃振りを具さに報道した

十三日○時頃○○基地を飛び立つたわが荒鷲の大編隊は[illegible] [illegible]

[illegible]

『あれが建甌です』[illegible]

五月の大詔奉戴日
（實行事項）

【東京電話】五月の大詔奉戴日には[illegible]

[illegible]

新竹州警防團査閲

【新竹電話】新竹州警防團査閲は十四日より[illegible]

鮮魚の空箱回收
三萬餘圓を國防獻金に

臺北市小賣鮮魚商組合では[illegible]

海岸線鐵道保護造林

【新竹電話】新竹州では[illegible]

貯蓄に萬全の備へ
新竹市　割當臺帳も作成濟

【新竹電話】新竹市では[illegible]

舊遺族へは參拜章
愈よ迫る靖國神社大祭

【東京電話】靖國神社臨時大祭は數日後に迫り[illegible]

南方セメント會社工場
本年末には竣功

【新竹電話】新竹州竹東街に建設される南方セメント會社工場は[illegible]

護り儼たり渡河點
夢枕に敵の銃砲撃
新黄河、默々警備の防人

【東京電話】新黄河○○にて十二日[illegible]

[illegible]

國防科學の殊勳者
打揃つて陸相邸慰勞會へ

【東京電話】第二回國防科學[illegible]

割當面積引上げ
甘藷増産へ獅子奮迅

[illegible]

徴用工は斯く戰ふ（上）

【東京電話】現代の總力戰は單に最前線に於ける武力と武力の闘ひではない、生産戰を敢行する國民と國民の戰鬪である。[illegible]

『工場箴言』胸に緊め
精魂罩めて生産へ
職場は皇國の軍需廠

[illegible]

×　×　×

[illegible]

生産戰を現地に見る【下】
地下千尺の嚴正な規律
根本問題は輸送力
三池炭坑　出炭目標突破、更に増産へ

歸還坑夫の話

[illegible]

高溫、地下水の坑内作業

[illegible]

根本は輸送力

[illegible]

番組

[illegible]

吉澤蘇澳郡守新任挨拶

【宜蘭電話】[illegible]

[illegible]

後三國志（73）
（出師の卷）
吉川英治作
矢野橋村畫

南蠻行（四）

[illegible]

[illegible]

微粒子
カネア齒磨
大阪 アカネ本舗

防空、防火、爆風除に鐵兜と防毒面
併用の出來る
防火覆面

（男女共用）
帝國防火研究所

ニキビを取る
無代進呈
安藤文子

ぜん息・神經痛
中風・高血壓
血の「濁り」をとり
原因から治療せよ

ニキビが取れて色白くなる
無代進呈
日本醫藥研究所

キクヨニスマシ
大學目藥

クローバー
高級口紅
ホホ紅
雛様女性では勤けぬ
華美を捨て、血色のよい
お顔で元氣一杯
働く時です！
撃ちてし止まむ！

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁
編輯兼發行人 江口濟作
發行所 臺北市[illegible] 臺灣日日新報社
[illegible]

武勳・歸還の四提督
畏し 拜謁の光榮
御嘉賞の御言葉賜ふ

【東京電話】[illegible]に輝く武勳を樹てて此の程歸還した海軍中將三川軍一、海軍少將和住篤太郎、同大西新藏、同三戸壽の四提督は十五日午後相次いで參內、畏くも 天皇陛下には午後二時表御座所に出御あらせられ、先づ三川中將に拜謁仰付けられ、同中將は恐懼御前に參進、[illegible]を奏上申し上ぐれば畏くも陛下には親しく御嘉賞の御言葉を賜ひ[illegible]その勞を[illegible]せられた、次いで和住、大西、三戸の三海軍少將にも賜謁、[illegible]し上げて在任中の[illegible]仰せつけられて 天機奉伺し[illegible]く入御、三川中將はついで御內儀に參進 皇后陛下に拜謁仰せつけられ恐懼御前を退下した、續いて一同は東溜ノ間において[illegible]賜の祝酒を拜受、[illegible]に感激しつつ同三時過ぎ宮中を退下した、陛下におかせられてはこの日御對勞の思召を以て三川中將には御紋付木杯一組並に金一封を、和住、三戸兩少將に御紋附木杯一組づつそれぞれ下賜あらせられた

地方長官會議終る
決戰施策の滲透徹底

【東京電話】最終日の地方長官會議は午後一時開會、[illegible]

[illegible]の生產は頗る好調となりつつある、これは國民の努力に依るものと誠に深く感謝に堪へない、今後一層盛り上る愛國心を以て國民の[illegible]が明朗なる決意に於て戰爭完遂に協力邁進するやうこの上とも指導して頂きたい

[illegible]これに對し地方長官を代表して三邊大阪府知事より今回の地方長官會議を通し決戰に對應する政府の決意と施策の根本を理解徹底せしめることが出來た今後はこの政府方針を體して國民と共に戰爭完遂に向ひ邁進する覺悟である旨の答辭を述べ、かくて四日に亙る地方長官會議は全日程を終り午後六時二十分散會した

防空、徵召集等を懇談
軍當局・積極協力を要望

【東京電話】地方長官會議最終日十五日の午前は陸軍關係事項の懇談を行ひ陸軍省から富永次官を始め那須兵務局長、[illegible]局長、[illegible]各課長等出席、各關係局長よりそれぞれ[illegible]の要旨は左の如くである

一、第一 防空について

決戰下國民は帝國防空態勢の緊要[illegible]を徹底し[illegible]の空襲を[illegible]とあつても旺盛なる國民士氣の下に戰爭遂行の要緊條件である[illegible]生產の維持增強に萬遺憾なきを期さねばならない、しかしてこれがためには[illegible]にその防空態勢を強化しまた適正なる指導と[illegible]訓練と相俟つて益々防空必勝の信念を昂揚し國土防空に遺憾なきを[illegible]

拂曉をついて進擊する象部隊（北部印緬國境にて）（[illegible]）

眞摯なる研究發表
第二日・陸軍技術研究會

【東京電話】科學技術協力に聯繫する第二回陸軍技術研究會第二日の十四日は午前九時から陸軍省第二會議室、陸軍兵器行政本部、航空本部、[illegible]學校の六會場に於てそれぞれ分科會を開催、眞摯な研究發表を行ひ正午一旦休憩午後も引續き續行した、尚この日發表された研究成果は北京[illegible]「北京〇三型兵舍について」外十六件、兵器關係は大[illegible]「小[illegible]」外十五件、航空兵器關係は東京[illegible]「[illegible]」外十二件、[illegible]「マラリアの治療法の研究」外廿二件、[illegible]外十四件、[illegible]外十七件、總計百二件である

進む方途を明確
今次會議 豫期の成果收む

【東京電話】戰力增強と國內態勢の整備を中心に政府の企圖する決戰諸施策の浸透徹底を期して開かれた全國地方長官會議は去る十二日開會劈頭、東條首相の訓示を皮切りに、十三、十四兩日及び十五日の午前の各省關係會議並びに大[illegible]の說明と[illegible]の懇談を通じて中央の戰時施策の說明と地方側の[illegible]に對して率直なる[illegible]が行はれ戰力增強へ邁進すべき具體的目標が明らかとなつた、特にこの間各長官が宮中に參內し天皇陛下に拜謁仰付けられ地方事情につき具さに奏上申し上げ陛下の光榮に浴し決戰下の地方長官會議の[illegible]いやが上にも高めて十五日首相官邸における[illegible]懇談を最後に四日間に亙り全日程を完了各長官は速かに歸任して

中央 の意を體し決戰施策の實行に邁進することとなつた、今回の會議は政府が決戰下實施せんとする諸重要施策に關する[illegible]國策の趣旨を說明徹底せしめると共にこれが基礎ともなるべき國內諸態勢の整備に[illegible]重點を置き行政[illegible]をして各省關係の[illegible]は各大臣の明快なる訓示において[illegible]重要事項の懇談を[illegible]從來の形式主義を[illegible]よつて決戰下の地方長官會議とし

[illegible]ての特色を遺憾なく發揮した、今次長官會議の[illegible]は[illegible]首相によつてなされた訓示にも見る通り[illegible]「この曠古の大戰爭においてわが勝利を決定的のものたらしめるには蓋し今後の一年間における戰力の增強如何がその鍵をなしてゐる、今後の一年こそは正に

帝國 の[illegible]を決すべき重大なる年である」と喝破し、[illegible]帝國議會を通過成立したる[illegible]な法律の實施に際つては一に戰力增強に目標を置き全力をこれに集中し適正な運用に邁進せんことを要望した、更に首相は過般

[illegible]實施された戰時行政特例法が[illegible]石炭、輕金屬、船舶、航空機等[illegible]要物資の生產增強のための特例の手段として法規の障害を除く途を開いたのである、第一線行政の衝に當る各地方長官は政府の意を體して區々たる[illegible]に捉はれず[illegible]の聯絡に出で思ひ切つて生產增強の指導にあたるべき旨を說き今後の地方行政の根本方針を明示した、而して直接戰力增強に資すべき具體的施策については[illegible]相より、生產力の增強に照し必要なる地方行政[illegible]地方行政の綜合[illegible]を確立し

更に治安並に[illegible]の指導方針を示達した、又[illegible]相からは戰時生活の

徹底 と貯蓄增強を期する[illegible]上に地方長官の強力なる[illegible]を要望、[illegible]相は一、產業整備については先般決定した企業整備の[illegible]について[illegible]を考慮して[illegible]する

一、物價政策に[illegible]を現行水準に[illegible]して之に適正價格を保障してその差額は政府に於いて補償するとか或ひはプール計算に依つて調整する等[illegible]である

と述べ、生產並に生活の基礎物資に對しては一元的統制を考慮して[illegible]ある事を明らかにし注目を引いた、又[illegible]相は[illegible]の確立、[illegible]化、國民生活の安定及び主要食糧の[illegible]の確保等につき各長官より地方の實情に基く[illegible]の[illegible]があり[illegible]

[illegible]村勞力、木材及び木炭、[illegible]物の物價政策等決戰下[illegible]の重要施策に對し所信を述べ特に米穀供出對策に際しては

農家 をして[illegible]むるが如きことなく[illegible]なる氣魄をもつて益々增產に邁進するやう適切なる指導を期する旨を強調、八田[illegible]相、寺島[illegible]相から[illegible]も夫々訓示があつて各地方廳の全面的協力を要望、決戰態勢に入つた本年度の政府の諸施策は過般の八十一議會に於けるよりも更に具體的に闡明され全地方長官をして必勝の勝利へ邁進せしむるの覺悟を新たにせしめた、斯くして最終日の首相官邸に於ける政府との懇談に入り戰力增強を中心とした[illegible]物資の生產增強[illegible]化、國民生活の安定及び主要食糧の[illegible]等につき各長官より地方の實情に基く[illegible]があり[illegible]これに對し東條首相を始め各閣[illegible]より夫々明瞭なる說明があつて[illegible]に應へ[illegible]を合せて[illegible]

[illegible]の懇談においては陸軍當局より防空、[illegible]及び[illegible]の教練振作、軍人援護、軍需用木材の供出等について要望があつた後、特に那須兵務局長から「非違非行の[illegible]」に

徹底 について」重要發言があり、時局を解せざるもの乃至は時局に便乘して軍を利用し私慾を圖らんとするもの等に對し斷乎たる態度を要望した、斯くて各長官は地方行政の今後進むべき方途を明確に把握、今次會議の[illegible]を達成したもので[illegible]ではあるがその運營に決戰的[illegible]を多分に盛つた地方長官會議は多大の成果を收めて終了した

第二 徵召集に關聯ある事項について

（二）朝鮮に對する徵兵制施行について　[illegible]

（三）國民の體力向上について　[illegible]

（三）地方事務所の兵事事務について　[illegible]

第三 青年及び學徒の教練振作について

[illegible]

（四）陸軍諸學校生徒の召募について　[illegible]

第四 軍人援護について

[illegible]

第五 軍馬資源の確保について

[illegible]

第六 陸軍軍需木材の供出について

[illegible]

時局に便乘の非行
徹底的に排擊を要望
那須兵務局長

【東京電話】那須兵務局長は十五日の首相官邸における地方長官會議において左の如く「非違非行の徹底的處理について」と題して[illegible]一、今日國內は既に[illegible]化してをり戰爭完遂上有害なる事象に對しては斷乎としてこれを排除する[illegible]措置を採るべきである、武力戰の活潑化に伴ひ軍の[illegible]を要するは今日より大なるはない、この秋において軍の存立を危くせしめんとする反軍思想軍民離間策動等の[illegible]行爲並に軍に便乘して私慾を滿足せしめんとするが如き行爲に關しては一段とその取締りを強化する[illegible]內一部階層中に向年[illegible]として瀰漫しつつある自由主義、個人主義思想は斷乎として排除しなければならぬ

[illegible]

荒鷲・ミルン灣爆擊

【リスボン十四日發同盟】メルボルン來電＝西南太平洋反樞軸軍司令部は十四日次の通り發表した、有力な日本航空部隊は十四日白晝ニューギニア島のミルン灣を爆擊した、詳報未着

【ブエノスアイレス十四日發同盟】日本航空部隊は十四日白晝大擧ミルン灣の反樞軸軍陣地を空襲したがメルボルン來電によれば濠洲供給相兼船舶相ジョン・ビーズレーは右に關し次の如く言明したと傳へられる

日本航空部隊はニューギニアミルン灣の反樞軸陣地を爆擊、死傷者多數を出した外、同所に火災が起り資材の燒失も相當に上つた

爆擊の反響
日本軍新攻勢を敵將警告

【リスボン十三日發同盟】日本航空部隊が十一日ポート・モレスビーに加へた大爆擊は西南太平洋に[illegible]ある反樞軸陣營を[illegible]させた模樣だが西南太平洋反樞軸軍司令官[illegible]を傳へてゐる

[illegible]

敵側の發表

【ブエノスアイレス十四日發同盟】[illegible]

出鱈目な敵の發表 暴露

【チユーリッヒ十四日發同盟】米西南太平洋軍司令官マッカーサーとの太平洋作戰に關する[illegible]はスイス新聞紙に報道される有樣だ、[illegible]

【ストックホルム十四日發同盟】[illegible]

[illegible]

商工省所管事項の質疑應答

【東京電話】十四日の商工省所管事項に關する地方長官會議における[illegible]左の如し

一、石炭問題について

一、石炭の增產に關しては石炭の增產に支障を及ぼさざる限りこれが增產を圖る

二、石炭の配給については[illegible]

小賣業整備問題について

[illegible]

その他の問題について

[illegible]

保安拘置、思想矯正の兩制度
滿洲國で實施

【新京十五日發同盟】滿洲國政府は國內における治安の確保と民心の安定を期するため[illegible]

全國稅關長會議
藏相・重大決意を促す

【東京電話】全國稅關長會議は十五日午前九時より大藏省會議室において開催、賀屋藏相は[illegible]

賀屋藏相訓示要旨

戰時下稅關行政は最近特に複雜多岐を加へ[illegible]

地方計畫を積極的に實現へ

【東京電話】大東亞戰爭遂行の[illegible]

停車場を炎上
印度騷擾事件

【イスタンブール十四日發同盟】ニューデリー來電＝インド政廳は十三日[illegible]インド國內における騷擾事件で[illegible]三百が放火のため炎上し列車約六十がサボタージュのため脫線したと發表した

羅國總統訪獨

【ベルリン十四日發同盟】ルーマニア總統兼首相アントネスコ元帥は[illegible]ダヴィデスコ大佐等を帶同、十二日ヒ總統を訪問し前後二日間に亙る會談を遂げ十四日正午ブカレストに歸任した、右會談にはドイツ外相リッベントロップ氏並に[illegible]カイテル元帥も出席した

石田憲兵隊司令官
中村檢察官長
皇奉運營委員を委囑

皇民奉公會では今般新に左の兩氏を[illegible]委員に委囑したが十五日[illegible]十七日午前十時から[illegible]

臺灣憲兵隊司令官　石田乙五郎
高等法院檢察官長　中村八十一

皇奉本部辭令

皇民奉公會中央本部では過般の人事異動に伴ひ左の通り發令された

[illegible]

初代樺太醫專校長に
越智北大名譽教授

【東京電話】今般樺太に新設された樺太醫學專門學校の初代校長として[illegible]が決定、十五日[illegible]

人事

▲[illegible]氏（[illegible]）十五日[illegible]

▲[illegible]氏（[illegible]）出府中のところ十五日[illegible]

▲[illegible]氏（[illegible]）十六日[illegible]

▲山田[illegible]氏（[illegible]）[illegible]

▲山瀨[illegible]氏（[illegible]）▲[illegible]氏（[illegible]）上京

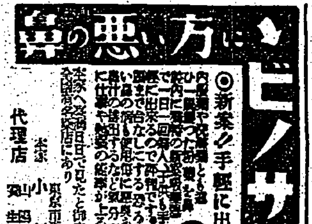
▲松井明夫氏（天然ガス技師）上京

けふの官報

▲勅令[illegible]

ニキビ・ソバカスの專門藥「ハクリ」

「雀斑美白劑ハクリ」は[illegible]博士山田[illegible]先生創製です。[illegible]
○くわしい說明書進呈
[illegible]
東京市[illegible]



鼻の惡い方に
ピノサン療法
◎新案‼手輕に出來て效き目の早い
[illegible]
本家 東京市[illegible]
代理店 [illegible]

慢性胃腸病には
新生 フイア
愛腸
新生アイフは[illegible]
（錠劑・散劑・[illegible]）
發賣本舖 大阪天王寺區[illegible] 合資會社[illegible]

戰力增強のために！

生命保險は……
一、戰時の生活にしつかりした安定感と、一層の頑張りを與へるばかりでなく
一、國民貯蓄として長期資金を蓄積し公債の消化や重要產業の發展に大きな役割を果します。かくて
一、明朗な家庭を築き、大東亞戰爭必勝を目指す戰力增強の基となるのであります。

日本生命は……
一、江湖各位の御信賴を賜はり、創業茲に五十有四年の歷史を持ち
一、本年初に於ては、契約高七十億三千萬圓、總資產十億三千萬圓に上りました。殊に
一、斯界に魁けて創始した利源配當附保險は戰時下に愈々其の眞價を發揮し、劃期的な業績を續けて居ります。

日本生命

淋病 急性 慢性 に
強力 ルーベリ 錠
あらゆる化膿症
內服短期治療法
[illegible]
製造發賣元 竹村製薬所

社説

島内中小商工業の再編成

所屬團體の結成に際して

[illegible]

…その中最も大衆に接觸するものは、中小商工業者が今までの如くその業務を續けるを得なくなつたものが尠くない事である。

[illegible]

されば、我が當局に於て、中央地方に中小商工業者[illegible]を結成の上、之[illegible]

七百甲歩に亙る關山（臺東廳下）開墾施策

東部臺灣開發の本格化

[illegible]

主要食糧自給確保

皇國農村確立運動を展開

【東京發】政府は[illegible]

[illegible]

新竹州の茶業對策

親會社設立 起死回生を計る

【新竹電話】[illegible]

玉葱移入 割當量決定す

[illegible]

華北華中物資交流促進

聯銀、儲備兩券の直接決濟

【大阪支社電話】四月一日[illegible]

遊休施設活用

籾摺、精米資材回收進捗

[illegible]

港灣荷役を一元統制

新高港灣荷役作業會設立打合會

[illegible]

洋鬼は吠える

嗤ふべき大西洋憲章

[illegible]

民政府農場で働くパプア人（海軍省許可第一〇一號）

皇軍を慕ひ協力する 剽悍・純朴パプア族

皇威洽し ニューギニヤ上陸一年

【東京發】〇〇基地にて久慈海軍報道班員發＝世界一の[illegible]

[illegible]

決戰

忠靈塔よりも飛行機を

[illegible]

"セレベスの製鹽"

臺拓、杉山三郎氏語る

[illegible]

『南進臺灣帽子』の宣傳

[illegible]

郵便貯金目標突破

四五〇萬圓

[illegible]

無盡貯蓄も目標を突破

[illegible]

米增産講習會

新化農校で開催

[illegible]

「增産と品質向上」

重要性加ふ臺灣のタンニン

【新竹電話】[illegible]

商況（十五日）

東京短期後場

東京長期後場

東京國債後場

大阪短期後場

兜町後場況

島内株仲値表

[illegible]

丸善の文房具
オリオンペン 各種
アテナ萬年筆
レポート 複寫紙
オリオン書類整理挾
アテナインキ
丸善株式會社
東京・日本橋[illegible]

加藤武雄著
少女と教養
ショパン傳
淡海堂

婦人公論
五月號 四五錢
本日全國一齊發賣

好評創作陣
大和路信濃路　堀辰雄
源實朝　大佛次郎
從軍手帖　石川達三

現下の家庭防空　上田誠一
初夏に皮膚を鍛へる　中村敏郎
隣組で共同炊事を　本誌記者

新しい環境に處して（明日からの感想）　三木清

母與謝野晶子　森藤子
美しい心（日本のおもかげ）　古谷綱武
舊友禮讃　池部鈞

山々の春　河野不二子
鹿持雅澄の妻　尾形裕康
太郎の日記　楢崎勤
色紙　網野菊
軍艦獻納　壺井榮
女性提言　大村嘉代子

女性美　高橋健二

自己の超克（日本人の性格）　龜井勝一郎
每日の言葉　柳田國男
五月の句　荻原井泉水

困苦に耐へる生活
高田保馬博士に訊く　佐久千代子　高良富子　岩野喜久代
職場と家庭生活　池田きみ枝
このごろの山村の生活　江馬三枝子

結核にビタミンB2複合體
食慾不振
虚弱體質
胃腸過多症
持續性下痢
等に
理研ビタミン
販賣元 株式會社 玉置商店

弱い身体が丈夫に
體力が挽回し全身に活氣漲る

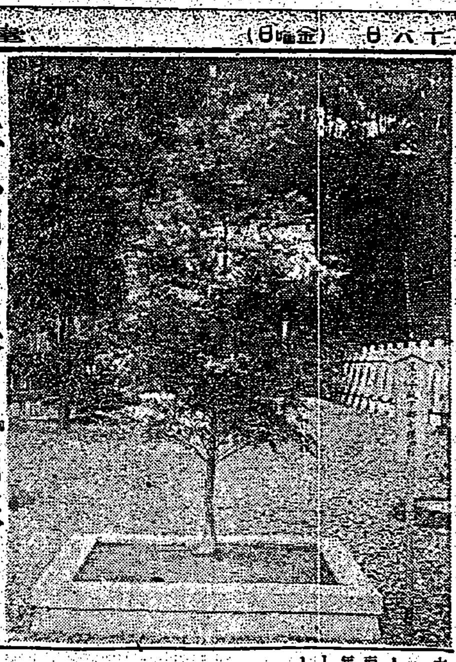
食事が思ふやうに進まない・身體が疲れて困る、そして何仕事にも直ぐ疲れて長續きしないと云ふ病弱虚弱の方々へ是非お奬めしたいのは信州伊那の谷特産鹽澤家傳の養命酒であります。深山仙酒の養命酒には貴重藥草の活性成分が沢山含まれて居りますから朝夕小盃に一杯宛養命酒を飲んで居ると血行が良くなつて胃腸を初め内臟諸器管の働きが活潑になる爲、食事は進んで夜分はグッスリ眠れ、精根は強くなり丈夫に肥つてハリ切る元氣で仕事が愉快に出來るやうになります。

發賣元 臺灣總督府專賣局
出張所 養命酒本舖出張所

塩澤家傳 養命酒

鶴駕拜して二十年
聖慮いよゝ有難し
島民鐵石の決意固む

今上陛下東宮にましませし大正十二年四月十六日畏くも臺灣御巡啓の御事を擧げさせられてより滿廿年、けふ十六日は行啓記念日に當る――其日島はあくまで[illegible]み深き日の南、潮の香に薫らせた四月の微風はかそけくもたゆたひ、[illegible]の大港に[illegible]は映ゆる[illegible]はくつきりとその[illegible]を示し、民衆の[illegible]を靜かに[illegible]めてひたすら御安泰を御待ち申上げ、午前九時半入江[illegible]以下を[illegible]へさせられた　殿下の御英姿を[illegible]の上甲板に拜し奉り[illegible]にうちふるへたのであつた、その日から十二日間、[illegible]は本島の隅々まで[illegible]を印し同月二十七日午前十一時はるけき八重の潮路の御[illegible]につかれると[illegible]民の[illegible]に[illegible]、一意[illegible]へと[illegible]を進めたのである、けふこの[illegible]記念日を[illegible]下に[illegible]を始め全島各戶國旗を掲揚し、各州廳市では[illegible]を擧行、また各學校では夫々[illegible]を行ひ、六百萬島民ひとしくこの佳き日を[illegible]び奉ると共に行啓當時を偲び奉り以て[illegible]下の御[illegible]の萬分の一に報い奉る決意を固めることとなつた



皇恩偲び奉る「油杉」
床し川田翁の佳話明るみへ

この記念日を前にしてはしなくも[illegible]められた當時の美談が[illegible]へられ[illegible]島民に新たなる感激を與へてゐる――主人公は現在臺北市[illegible]町に住む川田[illegible]氏で、氏は[illegible]宮殿下御巡啓の御みぎり、[illegible]ながら[illegible]申上げたのであるがその後　殿下お手植の記念樹を[illegible]し[illegible]を經て東宮職へ[illegible]したのである、なほその他同[illegible]した記念物は七種にものぼつてゐる、またその前年　皇太子殿下御渡臺の御みぎりには[illegible]立ちの三月三日から御歸還の九月三日まで[illegible]六ヶ月　殿下の御安泰を祈念するために[illegible]神社に日參したこともある、時の田總督は後にいたつてこの佳話を知り手紙[illegible]した[illegible]をおくり[illegible]の意を表したといふ、いま[illegible]神社本殿の向つて右側に一きは高く天空を衝いて[illegible]一本の杉、これぞ[illegible]手づからお植え遊ばされた由緒ある油杉である、東宮殿下臺北御駐輦の御みぎり國[illegible]するとき一億の合言葉「[illegible]ちてし止まむ」に感應して[illegible]六百萬島民の[illegible]を[illegible]として見守りつつある

川田翁の談話　この[illegible]は特に[illegible]神社の許可を得て[illegible]したものであります、記念日の十六日には[illegible]神社に參詣し記念樹のもとで[illegible]をうつさうと思つてゐます

（寫眞は川田翁から東宮職に獻呈した　皇太子殿下御手植の記念樹「油杉」の[illegible]）

チリーに強震

【東京電】去る六日チリー中部地方に首府サンチヤゴ市を中心として南北約千二百粁に亘り一九三九年以來の大地震ありチリーに在留する山形公使以下七百名の在留邦人の安否が氣遣はれてゐたが十五日スエーデン政府を通じ山形公使より在留邦人一同無事なる旨外務省に入電があつたので外務當局では[illegible]

十五日左の[illegible]を發表した

外務當局談　四月六日チリー首府サンチヤゴ市を中心として南北約千二百粁に亘り一九三九年以來の大地震あり外務省大なりしところ外務大臣より直ちにスエーデン政府を通しチリーにおける山形公使、[illegible]以下公使館員並に在留邦人一同に對し安否を尋ね見舞を致したるところ今般山形　使よりスエーデン政府を通じ山形公使以下公使館員並に在留邦人は一名の負傷もなく一同無事なる旨及び外務大臣の見舞電を深謝する旨電報ありたり

雛鷲第二關門も突破す
巢立つ日近し喜びの河野君

若櫻の第一關門たる本島における少年航空兵採用試驗に見事合格した[illegible]さきに晴れの[illegible]ちました[illegible]の雛鷲たちは第二關門の[illegible]において施行される第二次[illegible]試驗に[illegible]晴れかしと念じながら[illegible]合格の成否を案じつつあるが、[illegible]部出身の[illegible]十三名のうち臺北市太平町二ノ四六河野光由氏次男河野弘君（[illegible]）がこの第二關門を突破目出度く入隊した[illegible]京中の同君の兄[illegible]君（[illegible]）は[illegible]より[illegible]へ[illegible]された[illegible]び[illegible]き[illegible]つてゐる、この事を知つた記者が同家を訪れその喜びの心境を聞けば

弘が出發してからといふもの夜もおちおち眠れぬ程でした、之は東京陸軍航空學校における身體檢査に若し不合格になつたらといふ氣遣ひからでこの[illegible]をみて漸く安堵の胸を撫でおろしました、この上は今後も身體を[illegible]にし[illegible]の精神と卓拔した技術を習得して國家のため十二分の御奉公をすることを祈つてをります

と兩親とも喜色滿面に語るのだつた【寫眞は河野弘君】

記念式典を擧行
緣りの太平國民學校で

皇太子殿下行啓記念式典を盛かにおいて太平國民學校ではこの佳き日を記念するため同日午前十時から校庭[illegible]行のの[illegible]ち、生徒參加して[illegible]行列をなしこの記念日を祝賀することになつた

優良學校へ助成金
佳き日・臺灣教育會が

皇太子殿下行啓記念日に當り臺灣教育會では[illegible]優良なる[illegible]に對し[illegible]の趣旨を以て助成金一封を交付する

△臺北州三[illegible]國民學校△新竹州[illegible]國民學校△臺中州[illegible]國民學校△臺南州[illegible]國民學校△高雄州[illegible]國民學校△花蓮港[illegible]國民學校△澎湖[illegible]國民學校

國旗仰いで新出發
態勢整ふ・臺灣奉公壯年團

[illegible]臺灣奉公壯年團ではこの四月八日で結成一周年を迎へたが昨年四月中央本部機構の一部を革め、又實踐要項目として五大項目を[illegible]皇民奉公運動を推進、決戰下國民生活の[illegible]に努めてゐるが島民以外に今日迄結成された市街庄團體は全島の九割強に當る二百七十一團、團員一萬五千餘名に達する盛況である、然し[illegible]下の內外情勢は[illegible]の[illegible]を要求して已まざるものがあり且つ又敵の[illegible]に[illegible]つて中央本部と[illegible]との一[illegible]化がいよいよ必要するに至つたので[illegible]本部では本部[illegible]の下に[illegible]「[illegible]」を[illegible]すると共に[illegible]の[illegible]を[illegible]年記念日の十九日を[illegible]大會で二百七十一團に與へる[illegible]表式をかねて[illegible]二年目への新しき出發に[illegible]する[illegible]の大綱を示すべき全島奉公壯年團員六分を[illegible]することとなつた、過去一年の[illegible]の足跡を回顧するに「かくあるべし」の理念を以て[illegible]に臨んだが[illegible]二年はこれを[illegible]化する一方國民生活は「かくある」といふ實相を[illegible]に[illegible]させるべく[illegible]することとなつてゐる、結成一周年[illegible]年團代表および臺北市奉公壯年團員が參加し、先づ午前九時四十分から[illegible]神社[illegible]にて[illegible]式を[illegible]行、[illegible]入場式に次で[illegible]から夫々各[illegible]に對し[illegible]を[illegible]し[illegible]示、[illegible]あつて[illegible]

式、[illegible]神社の後[illegible]に移り[illegible]各[illegible]が[illegible]を先頭に步武堂々と[illegible]、勅使街道を南下・市役所前、[illegible]を經て北門[illegible]、榮町を通過して公會堂に到る、かくて午後のち午後一時から[illegible]を[illegible]催する、國[illegible]に次で[illegible]長訓示、臺北市奉公[illegible]長の挨拶あつて山本[illegible]長の司會により各[illegible]の[illegible]につ[illegible]て意見[illegible]表を行ひ[illegible]列席者の[illegible]の辭あつて[illegible]午後五時ごろ[illegible]の[illegible]豫定である

少國民の丹心を罩めた
羽搏け赤誠の荒鷲
陸海軍へ　臺北州號獻納近し

前線に飛行機を一機でも多く送らう、米英撃滅に[illegible]、私たちの力で作つた飛行機を送りうんと羽搏かせて憎き米英を大空から擊墜するのだと次代國民の愛國の赤誠がここに凝結して[illegible]の軍用機獻納計畫は着々と進む――

臺北州では大東亞戰爭下皇軍の[illegible]に對し[illegible]を表すると共に[illegible]次なる[illegible]に[illegible]下少年、國民學校兒童一萬[illegible]人をしていよいよ重大なる時局を認識せしめ[illegible]せし[illegible]めるため、州下國民學校兒童および[illegible]學校生徒より[illegible]の[illegible]を[illegible]し陸海軍へ「臺北州號」を獻納する事となり[illegible]各校[illegible]に[illegible]けて行く[illegible]の[illegible]付[illegible]州國民學校一萬[illegible]錢一人三十錢づつ毎月醵出して來たところこの四月十三日現在で實に十五萬六千八百五十二圓十八錢といふ巨額に上つた右州では更にこれを繼續實行し今年の八月で總額二十二萬二千五百三十四圓に達せしめた上陸海軍當局に對し獻納手續きをとることとなつてゐる

窪川記念文庫
博物館で一般に展示

世に出る

さきに逝去した臺[illegible]學校[illegible]の窪川技師は天文科學振興の大[illegible]として本島の天文科學思想の普及に多大な貢獻をした人であるが、今回窪川家よりの好意により本島天文科學思想の普及啓發を期する一助にもと故人所藏の天文關係[illegible]を始め內外文獻[illegible]多數を同好會に寄附して來たので、會としては特にこれを「窪川記念文庫」として博物館の一室を借り受けてこれを展示し自由に觀覽、一般[illegible]の閱覽に供することとなつた、同家から寄附した天文[illegible]文獻は現在市井の[illegible]手に入らない貴重なもので內地から高價な代金で購求を交渉して來たところ窪川家ではこれを拒絕し本島天文界向上のためにと寄附したものである

天文科學普及へ
本社寄附の觀測ドーム修理成り二十日から

本社から臺北市に寄附した公會堂屋上にある天體觀測ドームは昨年來破損してゐたところ今回修復したので天體觀測同好會では來月二十日から毎週火、木、土の三日間夜明六のとき八時から一般に公開決戰下天文科學思想普及の一助に資することとなり、市民多數の來場を歡迎してゐる

神々も御照覽あれ
あれから二年の戰ふ奉公班
迎ふ奉公祭・決戰行事

皇民奉公運動が華々しく發足してから早くも二年を閱し、十九日、その二周年記念日を迎へる、島民奉公會中央本部ではこの日を年一度の奉公祭となし「我等の奉公班」の記念日とする盛典の如く多彩豪華な行事を計畫中のところいよいよ「記念祭命の夕」「奉公班」「奉公壯年團大會」の具體的內容を決定したまた記念日當日午前皇奉中央本部長始め本部役職員が午前九時臺灣神社に參拜する外各州支部、郡市支會等で夫々奉公[illegible]記念式を擧行し、全島六百萬島民一體となつて奉公運動第三年目へ更に躍進ならんことを誓ひして止まむの決意を新たにすることとなつた――即ち記念祭命の夕べは記念日當日の十九日夜八時から全島奉公班ラジオに合はせて一齊に實施するもので人間の赤心を神に通ずる[illegible]の加護に感謝し同時に[illegible]を[illegible]る意味で和やかな催しをする[illegible]を建前にし、そして我等の奉公運動が今日に至つた事を天地の神々に感謝奉告し奉公班が臺灣一家といふ一家族となつてこれから決戰生活をつづけて行くことを誓ひ合ふ會合たらしめんとするにあり[illegible]

力にまける我等の奉公班が出來た記念の日だといふ氣持で[illegible]に此の會合を通し新しい三年目に突入して行く決意を固め合ふ意義を盛り込んでゐる、また奉公班會で過去三二年間の奉公運動について各々よく反省し過つたところは改め足らぬところは更に努力を出し、行きすぎたところは斥めて皆仲よく元氣に團結し決戰のこの新しい年を勇敢に戰ひ拔けて行かうと申合せさせようとの仕組みである、奉公の夕はラジオに合はせて先づ國民儀禮が行はれ、[illegible]の記念放送に次で約三十五分間に亘つて「和奉班」の放送がある、これには奉公運動の歌として「奉公班の歌」、「[illegible]」、「[illegible]」の各曲が入り[illegible]「[illegible]」「米英擊滅の歌」などの合唱や記念放送の曲を作る、出演者は新日本音樂團、放送合唱團、國民歌劇團、三浦とみ子女史等で「米英擊滅の歌」は全島六百萬がラジオに合せて合唱する[illegible]されてゐる、これが更に[illegible]の[illegible]式により最後の[illegible]を收めて行かうとの企畫でその[illegible]を[illegible]されてゐる

山形公使、[illegible]以下公使館員並に在留邦人一同に對し安否を尋ね見舞を致したるところ今般山形使よりスエーデン政府を通じ山形公使以下公使館員並に在留邦人は一名の負傷もなく一同無事なる旨及び外務大臣の見舞電を深謝する旨電報ありたり

基隆水產學校生徒募集
基隆水產學校は[illegible]州立として新發足するに當り[illegible]科生徒を募集する、それは大東亞戰爭遂行上重要なる水產業[illegible]を[illegible]しめる[illegible]に於て特に必要であり、その[illegible]に於て南方圈との[illegible]と大東亞[illegible]の[illegible]に於て[illegible]出身者は[illegible]南方[illegible]地は[illegible]から若者を[illegible]するべき[illegible]、立[illegible]の[illegible]は[illegible]科と[illegible]科とに分れ本科は漁撈科、製造科、增殖科と分れてゐる、本年は本科一年[illegible]漁撈科四十名、製造科二十名、增殖科二十名の生徒を募集する、[illegible]期限は四月二十日まで、南[illegible]に住む[illegible]國民學[illegible]は或は水產[illegible]に或は漁撈海洋に志すため奮つて應募せんことを希望してゐる

臺灣醫學會月例會　臺灣醫學會では十七日午後一時より臺大附屬醫院內科講堂において左記演題のもとに月例會を開催する

一、臺灣中ウロビリン體の臨床的意義に就て　徐　炯　雲

一、臺北地方の氣候と氣管支喘息發作及気象條件との關係に就て　角井　精年

一、前立腺肥大症の療法及治療　高橋　信吉

護らう興亞の子ら
全島に展く多彩の行事

少年保護記念運動

四月十七日の少年保護記念日を迎ふるに當り決戰下非少年の不良化防止と健兵への育成強化を強調、六百萬島民の保護愛國精神を昂揚せんとする少年保護運動は全島民運動として今日十六日から實施される、主催は總督府法務部、覆審法院檢察局、高等法院、總督府[illegible]、文教局、[illegible]の[illegible]島民奉公會で今回は決戰下人的資源培養の緊要性に鑑み、特に島民に少年保護事業の時局的意義なるを強調し、島民の積極的協力を要請して施設の整備を強化すると共に更に進んで少年法施行促進並にこれに伴ふ施設の整備強化、保護觀察制度の確立と少年の不良化防止に拍車を掛け[illegible]左記行事を實施する

▲中央における實施事項

一、[illegible]神社、[illegible]參拜

二、ラジオ放送―十六日午後六時―より[illegible]田法務部長

三、母の會開催

四、ポスター、看板の揭示、パンフレット頒布

五、部會又は司法保護團體による立傳

六、工場、學校に對する講話

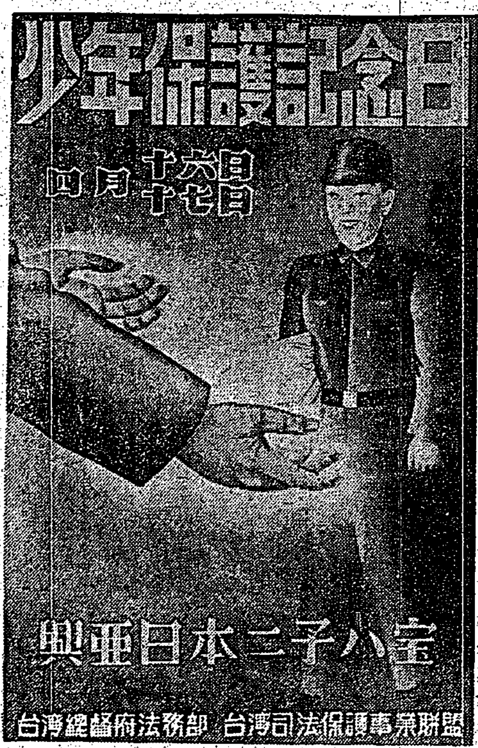
▲地方における行事

各州廳保護會並に司法保護團體司法保護委員會は管內の司法保護委員會と緊密なる連絡をとり中央の行事を参酌の上有效的なる運動を展開すること

▲臺北市內における主なる行事

一、十六、七の兩日公會堂で、十七日第一劇場で國民學校、中等學校、一般市民の爲めに晝夜二回「護國と映畫と舞踊の會」を開催

二、母の會―十六日午後二時より於公會堂



少年保護記念日
四月十六日
十七日
宝ハ子ニ本日亜興
監修　台湾司法保護事業聯盟　台湾総督府法務部

少年愛護精神昂揚ポスター

皇奉運動の徹底へ
これからだ・石田司令官談

皇民奉公運動強化の目的に選ばれて委員に委嘱された臺灣軍兵務部司令官石田乙五郎少將は島民奉公運動の責任を說き奉公運動に烈々たる熱意を披瀝して左の如く語る

米英擊滅の決戰體制を確立上にも固めて行かねばならぬ現下島民奉公運動の使命乃至責務は極めて重大なるものあるを思はしむ、この重大なる秋に當り不肖[illegible]員を[illegible]として參加[illegible]長は既に民間に[illegible]居して居る狀態である、この運動は益々その眞面目を發揮しつつあるが然し[illegible]る[illegible]を[illegible]せしめられるが[illegible]しの問題に[illegible]を[illegible]するとまた[illegible]を向上させ得るものも必ずしも少くないのであつて日常些細なる[illegible]を所に見ても此處も無い[illegible]に[illegible]らされたり、不用意に自らこれを[illegible]したり又は[illegible]時下[illegible]たるの[illegible]に對し[illegible]に不平不滿の言葉を[illegible]し或は不[illegible]なる[illegible]米英思想の[illegible]を洗ひ切れない不[illegible]なる者[illegible]もあるらしい、此等[illegible]に有害なる分子に對し[illegible]が相互に[illegible]きことを取り合つてその[illegible]を[illegible]いたり啓かれたり、[illegible]ち[illegible]かにして且つ淺[illegible]なる島民奉公の[illegible]を[illegible]の[illegible]を[illegible]して[illegible]する[illegible]に[illegible]つた[illegible]は[illegible]師の[illegible]を[illegible]ゆる大[illegible]である、今日に於ける島民奉公運動は米英擊滅の[illegible]を目ざして[illegible]進すると言ふ事とその名の如く[illegible]に島民奉公の實を擧げて行くと言ふ二つが本運動の現下に於ける[illegible]でなくてはならぬ今島民奉公會の步いて來たる跡をふりかへると實に偉大なる足跡を殘して居る、殊にこの[illegible]に於つて[illegible]の面目は正に一新されんとしつつあり[illegible]たる[illegible]しき[illegible]を[illegible]しむる、[illegible]民奉公の[illegible]としては[illegible]たる[illegible]人ねばならぬのが今日の島民奉公の一面でもあると信ずる、微力ながら[illegible]を[illegible]して本[illegible]の[illegible]に向つて努力する[illegible]りである

戰ふ移動展

皇民奉公會中央本部では發足二周年記念行事として移動展を十八日の臺北市を振り出しに左記日程によりそれぞれ全島主要都市で開催する、展示物は內地から最近到着したもので戰爭[illegible]を[illegible]に、[illegible]生活の[illegible]と[illegible]力と[illegible]の[illegible]を[illegible]して一般島民に[illegible]く呼びかける試みである

第一部（アジア復興三十枚、仲良く行く民族二十五枚、われ祖國と共に二十五枚）

△臺北市十八、十九、兩日△新竹市廿四日△臺中市廿七日△彰化市廿九日△嘉義市五月二日△臺南市五日△高雄市九日△屏東市十二日△宜蘭市十六日△花蓮港市十九日△臺東市廿三日△基隆市廿六日

第二部（展示內容アジアの精兵五十枚、戰ひだ勝つのだ海南だ三十枚、一枚、產業部隊[illegible]三十五枚）

△臺北市十八、十九兩日△宜蘭市廿一日△花蓮港市廿四日△臺東市廿九日△屏東市五月二日△高雄市五日△臺南市九日△嘉義市十二日△彰化市十六日△新竹市十九日△臺中市廿三日△新竹市廿六日

同移動展と同じく[illegible]芝居[illegible]と合せて開催する

行事は擊滅の誓ひ固く

決戰下百二十萬州民の盛り上る忠誠心を島民官民一致決戰一體の實を擧げ以て聖戰完遂の一途に邁進すべく臺北州では奉公運動發足二周年の記念日たる十九日午前十一時より各郡市奉公の上左記により米英擊滅の誓を奉ひそなし率先奉公運動推進の決意を表明する

臺北州支部では州の指示により各支會長同指揮下全官公吏一體となつて更に鞏固なる團結して止まむの決意を表ふやう同樣行事の實施方につき協力すべき旨通牒を發した

島民奉公運動發足記念宣誓式、△國民儀禮（宮城遙拜）△宣誓通拜△皇大神宮遙拜△大詔奉讀△祈念△知事訓示△皇民代表宣誓△必勝祈願△聖壽萬歲

臣民の道を驀ら
中村檢察官長は語る

島民奉公會運營委員會委員として新に委囑された中村高等法院檢察官長は語る

御引受けはしたが委員會規定も知らないやうな事で果してこの大任が私に果せるかどうか、然しその委員とは云へ島民の一人には何等變りなく、臺灣一家の一人として今後とも益々臣民の道、島民としての大道を眞しぐらに步む決意あるのみだ

警防團運營座談會

十六日午前十一時より鐵道ホテルに於て總督府兵事防空課長、小澤[illegible]課長、臺北州[illegible]部長、小玉兵事防空課長、南、北[illegible]署長、[illegible]田南、[illegible]田北[illegible]防團長等[illegible]防團員が會合し新に發足した[illegible]今後の運營並に本島防空の現在並に將來に就き座談會を開催する

羅東街興亞の乳幼兒選奬會

【羅東電話】羅東街では決戰下の人的資源增强の[illegible]を[illegible]み乳幼兒愛護精神を昂揚すべく[illegible]保健思想を涵へつつある[illegible]に[illegible]十四回「子供の日」の實施行事として生後一年未滿の[illegible]の乳幼兒選奬會を二十一、二、三日の三日間に亘り[illegible]で開催する、[illegible]市民の多數參加する[illegible]には[illegible]乳幼兒の[illegible]する[illegible]を期待してゐる、その他乳幼兒に[illegible]する[illegible]の[illegible]式を[illegible]に[illegible]る乳幼兒愛護[illegible]相談に應ずる外優良乳幼兒表彰式を五日の子供の日をトし[illegible]役場で擧行する

ラジオ

◇第一放送（第一）七・〇〇　一二・〇〇　三・〇〇　五・〇〇　七・〇〇　九・〇〇　一〇・〇〇

（第二）〇・三〇（同上）七・〇〇（客語）三・三〇（同上）七・一五（國語と臺灣語）九・三〇（同上）

◇六・一〇　體操（臺北）

◇六・二〇　農家生活より生活展覽（一）（東京）朗讀（東京）番組、音樂（レコード）（臺北）

◇六・三〇　田邊夫、大東亞共榮音…佐々木

◇七・二〇　音樂（レコード）（東京）

◇一一・四五　時局問題講演（東京）

◇一一・五九　時報（中京）氣象報告（各局）

◇〇・二〇　ハーモニカ合奏（東京）行進曲「輝く東亞」他…合國　ハーモニカ樂團、他　管絃樂（東京）朝鮮の舞、他…放送管絃樂團、他

◇一・〇〇　音樂（レコード）（東京）

◇二・〇〇　國民學校放送（高等科の時間）（東京）家庭講座　[illegible]學下の科學…文部事務官　新田[illegible]

◇二・三〇　婦人の時間（東京）初等科[illegible]の[illegible]

◇四・〇〇　國民學校放送（教員の時間）（東京）初等科國史の[illegible]…文部省國語[illegible]　中村一良

◇五・五〇　放送コドモ新聞（臺北のみ）　兵隊さんへ…臺北市大宮國民學校三年　宇民雄一、他

◇六・〇〇　少國民の時間（東京）劇　僕等の防空日記　淡路山…

◇六・三〇　少年保護と國民の責務（臺北）…總督府法務部長

◇六・五〇　音樂（レコード）（臺北）

◇七・五〇　滿洲だより（東京）

◇七・五〇　朝鮮（東京）

◇九・〇〇　夜母しき勉強（東京）

◇九・二〇　勝ち拔く生活講座（英語）（臺北）　島民奉公會中央本部[illegible]

◇一〇・〇〇　幼兒の時間（名古屋）メダカサンノオニゴツコ…太田[illegible]子、他

◇一一・〇〇　國民學校放送（五年生の時間）（東京）朗讀[illegible]

第二放送

◇四・二〇　學校放送　初等科國語（一）（三）初等科國語（二）（一）…吹寄

◇五・五〇　放送コドモ新聞（第一放送に同じ）

◇六・〇〇　少國民の時間（第一放送に同じ）

◇六・二〇　臣民奉公の時間（臺灣語）生活設を引下げて…前臺北州會議員　卸川

◇七・四〇　青年の時間　海洋詩朗作

◇八・〇〇　みんなでうたひませう　米英擊滅の歌（皇民奉公會歌）三浦とみ子、結城俱樂部音樂部員、東寶子

◇八・一〇　初等國語普及講座（臺灣語）

◇八・三〇　家庭の時間（臺灣語）祖と母（大日本婦人會臺北副會長元田芙子氏談話）照岡放送員

◇八・五〇　時事用語解說（臺灣語）　時局の流れ…照岡放送員

◇九・〇〇　放送劇（臺灣語）指導（臺灣演劇協會文藝部作）王詩琅、許成邦他

◇八・〇〇　浪曲（東京）榮れの道…大島伯鶴、男[illegible]（東京）

◇九・〇〇　現代三曲（臺北）一、[illegible]…三島浩夫、他、[illegible]と尺八合奏　現代の唄…鈴木[illegible]子、他　二、民謡新田　現代唄…[illegible]、他

健康で明るく働かうこと！
輝く東亞の家庭藥
外傷やけど凍傷
切り傷あかぎれ
化粧下
メンソレータム

地球鉛筆
[illegible]生命八[illegible]

今日の映畫・演劇

大世界	台劇	新世界	芳乃館	芳明館	城南映劇	萬華劇場	基隆世界	臺北公會堂
20日マデ 工場看護婦 日本ニュース 役の世界 今週は正午より連續四回上映	22日マデ 我らは日本少國民 日本ニュース 女のたたかひ 今週は正午より連續四回上映	21日マデ （特別番組）アサヒ家庭グラフ 日本ニュース 二と地球 23日より 中部戰線 一時より連續上映	18日マデ パラオ海底を覗く 日本ニュース 第五列の恐怖 本日は一時より二回上映	16日マデ 興亞の陣營 日本ニュース 日本の母 本日は夜七時一回上映	18日マデ パラオ海底を覗く 日本ニュース 第五列の恐怖 本日は晝一時半夜七時半上映	20日マデ 國風劇團 夜七時二回開演	17日マデ 日本ニュース [illegible]の侍 前進座 晝一時夜七時半より上映	[illegible]

基隆の映畫

基隆劇場	中央劇場	旭劇場
20日マデ 日本ニュース 三代の盃 英雄	本日は夜半切替 付一劇場より出演	18日マデ 日本ニュース 母と子は死なず

六月上旬發賣　豫約中　募集
臺灣總督府農業試驗所編纂
改訂增補第六版
臺灣農家便覽
四六版二二〇〇頁　價一四・〇〇圓（內地送料一圓、[illegible]）
南方農業指導經營の指針！
斯界の權威七十餘氏の執筆に係り、臺灣に於ける多年の研究と經驗とを網羅せる熱地農業の生きた寶典
臺北市富田町三二九　臺灣總督府農業試驗所構內
臺灣農友會
電話七〇七三・七〇七四番　振替口座臺北一四六五番

內科　小兒科
四方醫院
臺北市[illegible]町一丁目　電話六大四七番
[illegible]江

辯護士　小山內績
臺北市表町一ノ三三（[illegible]前）
電話八七四一番

臺灣總督府熱地農業技術鍊成所
第三回南方派遣農業技術鍊成生募集
一、採用人員　六五〇名
　臺北州　一七四名　新竹州　九五名
　臺中州　一二七名　臺南州　二一三名
　高雄州　一四一名
二、鍊成期間　[illegible]
三、鍊成資格　[illegible]
四、鍊成場所　[illegible]
五、鍊成中ノ給與　[illegible]
六、申込期限　[illegible]四月二十四日
七、申込場所　[illegible]
八、其ノ他　[illegible]

內地旅行中の處此程歸院從前の通り診療に從事仕候
臺北市末廣町一ノ一
須永齒科醫院
須永[illegible]
電話九參六四番

生徒募集
臺北州立基隆水產學校
募集人員　本科第一學年　漁撈科四〇名　製造科二〇名　增殖科二〇名
修業年限　四ヶ年
出願期限　自四月二十日至四月二十四日締切
試驗期日　四月二十六日
試驗地　基隆
入學志願者資格　[illegible]
出願手續　[illegible]
特典　[illegible]
詳細ハ[illegible]

母たか儀豫而病氣療養中ノ處養生不相叶去ル十三日午後八時享年七十三歲ニテ死去仕候越而昨十五日當市修[illegible]堂ニ於テ葬儀相營候間此段生前厚フセシ御厚情ヲ深謝シ併而謹告仕候
昭和十八年四月十六日
新竹市[illegible]町二丁目一四番地
男　鈴木　晃
同　鈴木　卓
親戚一同

大東亞戰々歿者陸軍々屬吳岳[illegible]君ノ街葬ヲ四月十[illegible]日[illegible]於テ[illegible]式ニ依リ執行可致候
昭和十八年四月十六日
街葬委員長　[illegible]
藤崎新吉

會葬御禮
淳和國民學校

本校々長甲斐三郎殿御母堂カネ刀自病氣療養中ノ處四月十五日午前一時二十分逝去被致候ニ付此段謹告候也
[illegible]
臺中師範學校
同　校豫科

母カネ儀病氣加療中ノ處四月十五日午前一時二十分死去致候間此段謹告仕候
[illegible]
男　甲斐三郎
友人代表　山口義一
　下瀨貞雄
　楠川履信
　西田正一
　水野周藏
　清藤靜雄

會葬御禮
堀田重郎

ハンミ[illegible]
冷藏庫・特許[illegible]
[illegible]

刀劍專門
[illegible]刀劍店

學校向大甲帽御案內
學校ハ是非トモ直接生產地へ値段ハ生產價格ニ勉强ス
各學校
新竹州[illegible]
あさひ帽子屋
鄭有旅

齒科　[illegible]　臺北市榮町三丁目
產婆　[illegible]
應需　[illegible]
支那　[illegible]
海口　[illegible]
車夫　[illegible]
南方　[illegible]
南方　[illegible]
海南　[illegible]
福迫　[illegible]
炊事　[illegible]
貸間　[illegible]
結婚　[illegible]
家交　[illegible]
電話　[illegible]
貸電話あります　[illegible]
產婆　[illegible]
犬猫入院　[illegible]
カメラ・ニュー・ミゼット　[illegible]
中古カメラ買入　[illegible]
レコードとラジオ　[illegible]
ラジオ　[illegible]
梅肉X　[illegible]
荷造　[illegible]
引越　[illegible]
陸上運[illegible]　[illegible]
京染　[illegible]
更生　[illegible]
玄米　[illegible]
新古　[illegible]

世界に誇る竹細工製品
保存せよ臺灣民藝

鐵道ホテルで　柳氏圍み臺灣民藝座談會

臺灣文教局では月餘に亘り全島を巡歴中の民藝の權威柳宗悦氏を迎へて十四日午後四時より鐵道ホテルに於て同氏中心の民藝座談會を催した席の一隅には柳氏が全島各地より蒐集して來た竹細工、陶器、高砂族の織物其の他數十點を陳列して座談に供したが、出席者は金關、矢野兩教授、宮本延人助教授を始め二十餘名、先づ西村文教局長より挨拶を述べて後、柳氏は約一時間に亘り臺灣民藝に就き左の如き所感を述べた

自分は家形文化の美を尋ねて朝鮮、滿洲を巡歴したが、獨り臺灣のみは知らず、甚だ憧れてゐるのみであつたが、今回圖らずも短期間の視察に恵まれて非常に嬉しかつた、最近内地に於て見捨てられて行く傾向に在るので、商工省を始め地方的作品を振興することに努力を開始した、ドイツやイタリアなども民藝の振興に留意してゐる、民藝といふことは單に趣味的のものに考へられる處があるが、これは國民の日常生活を包括するもので健全な文化面を示すものである、臺灣は日本や朝鮮に比し歴史が短く、僅か三百年に過ぎず、而もその民藝も福建、廣東のものを移植したもので、固有なものは無いと言へようが、實際に調べて見ると本島人や高砂族の生活に取り入れられてゐるものに大いに見出して好いものが數々あることを發見してとても嬉しかつた、いま感心したものの二、三をここに述べるならば先づ第一に本島人の竹細工である、これは民衆生活に深く取り入れられてゐるので、極めて平凡なもののやうに見えるが、若し臺灣を離れて客觀的に世界の目から見ると全く驚くべき作品の一つである、數年前ドイツ一流の建築家タウト氏が來朝した、この人とは自分も非常に親しくしたが氏は日本の室内裝飾に興味を持ち、種々なものに感心したが、最も感心したのは一番狹い椅子であつた、殊に臺灣の簡單な竹椅子を見て恍惚としてゐた、それは土地の簡單な素材を以て豐富な意匠と構成を持つてゐるからである、又商工省でペーアンといふ西洋婦人を雇つて高島屋で展覽會を催したが、その時にもこの臺灣の竹細工が取り上げられた、この竹細工は未だ西洋には紹介されてゐないが、若し紹介されたら必ずや一のセンセーションを起すに相違ない、唯だ最近商賣上手になり手を拔いて粗惡なものを作り出してゐるのは惜しいが、中に依然として堅實な手法と型を守つて製作してゐる竹細工を臺南州の關廟で見て大いに心を惹かれた、同地は全村竹細工を以て生活し、生活即竹細工で、恰かも夢の世界が實際化してゐるやうに見える、世界に工藝村は多々あるが、恐らくこの關廟がその第一位に來るべきものであらう、次に竹細工の優秀品に婦人道具として使はれる内地のお盆の樣な器があるが、支那から傳はつた技術に相違ないが、その技術が今後亡びては殘念であるから弟子を養成するやうにしてほしいものである、[illegible]

瑞八・遺影に輝やく

故陸軍軍屬 陳燕清君　母陳氏春さん感激の談

[illegible]

高雄港灣振興株式會社創立總會

[illegible]

値上げ利益金獻金

羅東郡菓子製造組合

[illegible]

"興亞の桃太郎"選奬

彰化市健康乳幼兒審査會

[illegible]

臺中市賞賜物傳達式

[illegible]

攻略一周年の バタアン半島

[illegible]

家鴨で獻金と貯蓄

嘉義行商人組合が決議

[illegible]

優良農村施設を視察

新竹州伊澤技師

[illegible]

皇奉の尖兵薫陶

皇奉斗六郡支會活躍目覺まし

[illegible]

水源開發と水利施設

新竹州・重要農作物増産工事

[illegible]

陸病宜蘭分院慰問會

宜蘭市青劇挺身隊

[illegible]

宜蘭郡の三回除草週間

[illegible]

第一回部落會長錬成會

皇奉羅東街分會

[illegible]

育兒相談所開設

[illegible]

優良部落幹部錬成會

[illegible]

エンチレーヂ製造講習會

畜産會嘉義市支會

[illegible]

接客業者酒類販賣價格

[illegible]

司法保護委員淡水區會委員會

[illegible]

同生共死の誓固し

臺南華僑新民公會の大會

[illegible]

軍人援護の精神昂揚

軍援・臺南州支部の「軍援週間」

[illegible]

記念國語講習會

竹東郡の行事

[illegible]

「空の防人」へ百圓

[illegible]

臺灣化成鉄興工場復舊成る

[illegible]

食糧増産陣頭指揮

[illegible]

織維資源の確保へ

[illegible]

中山州警察部長初巡視

[illegible]

高雄州立農業技術員養成所入所生

[illegible]

北斗神社奉納相撲大會

[illegible]

鳳林街警防團分團長會議

[illegible]

盛り上る愛國の赤誠

新竹市民の獻金況

[illegible]

赤誠の獻金

軍司令部　國防獻金　一、〇〇〇圓

[illegible]

宜蘭消防組解散式

[illegible]

乳幼兒選奬會無期延期

[illegible]

第一期作水稻第二回螟蟲驅除

[illegible]

國防獻金

[illegible]

大いなる祭 (118)

中野實作
三芳悌吉畫

脫出（二）

[illegible]

健民生活に ライオン歯磨 大切な歯は良い歯磨で

取引所創立以來三代繼承之老舗 東京株式取引所一般會員 鈴木圭三商店 東京日本橋區兜町二ノ一 電話茅場町(66)自三三〇至三三九

校外生募集 新制電氣講義 電氣學校出版部

漢方婦人藥 婦人美宝散 女だけの話

病毒で困る人へ 私の治療藥を教へます

腫物かんそう付け藥 滅瘡散 調劑本舖 伊藤篤生堂

精力減退 早老の若返りに バイタルゲン 無代進呈 天光堂

女性ホルモン エスチモシン

らい病新治療劑 高木化學藥業所

腦病ろくまくに 中風藥 胃腸劑 治淋劑 驅毒劑 有田ドラッグ